



気づき 気づかい 築く



すすむ！文化祭準備！

10月25日(土)開催の文化祭に向けて、着々と準備がすすんでいます。

今年度もモザイクアートを学年みんなの力を合わせ制作します。各クラス有志生徒からなる展示委員を中心にデザインを考えてきました。どんな展示が完成するのかまだ分かりませんが、文化祭当日をお楽しみに。



合唱リハーサル

各クラス緊張した面持ちで臨んだ水曜日の合唱リハーサル。出入りを確認し、そのあとは各クラス実際に歌ってみました。現時点で形になっているクラスもありますが、まだまだこれから。合唱団による合唱ではありません。苦手な人も、得意な人も、やる気満々の人もいれば、できれば合唱はしたくないな・・という人もいるのがクラス合唱。それだけに、気持ちひとつで大きく変わるのがクラス合唱です。「3日前とは全く違う合唱に、集団になっている！」なんてことも十分にあるのです。

リハーサルの中で伝えた「鑑賞態度」についてぜひ今一度考え、互いが思い切り表現をすることができる雰囲気をつくっていきましょう。全クラス頑張れ！みんなで創ろう！



教育実習～藤重先生ありがとうございました～

10月14日(火)をもって、2週間にわたる教育実習が終了しました。本校の卒業生である藤重先生が、2年3組を中心に実習を行い、特に保体の授業でお世話になりました。みなさんも、ハンドボールの授業をしっかりと楽しめたのではないのでしょうか。



実習最終日には、2年3組のみなさんからメッセージを寄せ書きした色紙がプレゼントされました。これまでも繰り返して伝えてきていますが、何かの節目に感謝を言葉にして伝えることは、人と関わり合いながら生きていくうえで、非常に大切なことだと思います。「ありがとう」があふれるあの空気感がとても素敵でした。

保護者のみなさまへ

25日(土)の文化祭で行われる合唱コンクールに向けて、合唱委員を中心に練習に取り組んでいます。だんだんと大人の声に近づいていき、昨年度とはまた違った合唱となっています。まだまだ、練習はこれからが追い込みですが、昨年度に比べ合唱委員、パートリーダーといったリーダーの存在感が強く感じられます。行事は大きな成長の場です。お忙しい中とは存じますが、ぜひ来週土曜日は、ご来校お待ちしております。



気づき 気づかい 築く



気づかい に 気づく

毎年、この時期になると、常に学級のことを考え、気持ちは落ち着きません。そわそわします。

4月から築き上げてきた学級という集団が一つの合唱というものを創り上げるときです。学級という集団は、いろいろな価値観をもった人が集まった集団ですから、気の合う人もいればその反対の人もいます。ですが、学級を構成する一員として、ある一つの目標のために、ときには我慢し、「気づかい」をせねばならないタイミングがあります。この「合唱を創る」という経験を通して、あなたはどれだけの「気づかい」をしてきましたか。そしてその「気づかい」に気づくことができたでしょうか。

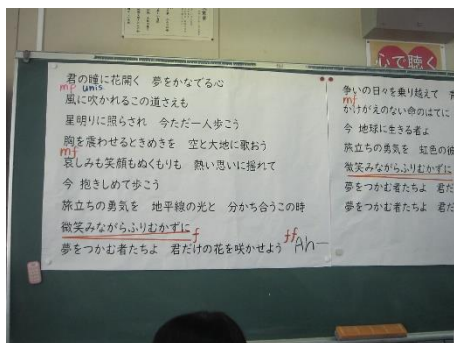
I組



日を重ねるごとによくなる
I組でしたね。和気あいあいとした雰囲気の中で、最後の伸びに期待です。



合唱委員、指揮者を中心とした練習が、どんどんと頼もしいものとなっていました。本番、I組は2年生トップバッターですね。2年生として自信をもって、ステージに立ってくださいね。



旅立ちの時 Asian Dream Song

久石譲作曲の胸に熱く残るメロディーが素敵です。I組のバランスのとれた歌声が生きる曲ですね。サビで音を3パートがきっちりめられるか。楽しみにしています。

気づかいあふれる鑑賞を

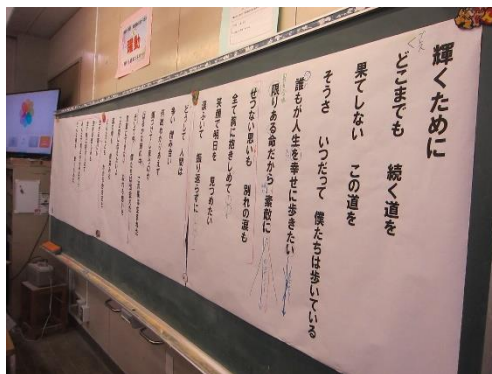
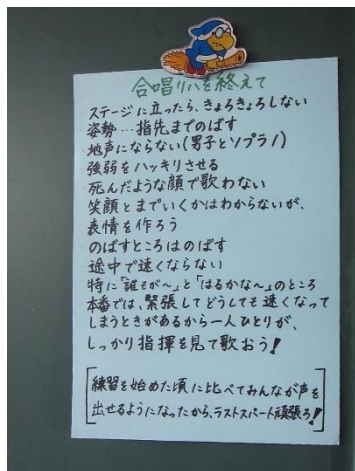
ぜひ、明日は互いを称えあう鑑賞をしてほしいと思います。3クラスそれぞれ一生懸命取り組んできたことは間違いありません。頑張ってきたからこそ、お互いの気持ちもよく分かるはずですよ。

明日は純粋に互いの音楽を楽しみ、結果が発表された時も、この一生懸命に取り組んだ時間を思い出し、互いの頑張りに拍手を送りあえるように。2年生が気づかいあふれる学年であると信じています。

2組



指揮者を
じっと見つ
める視線
が真剣さ
を物語りま
す。その集
中力で頑
張ってくだ
さいね。



「輝くために」 各パートがそれぞれの動きをして、さいごの場面で男子
が合わさるところは池田先生お気に入りですね。サビ前クレシェンドから
の盛り上がり、そのまま上げ続けられるかですね。

3組



「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」の繰り返しと転調は聞く側
も歌う側も熱くなるものがあるはず。その熱いものを歌声にするに
は、ブレスですよ。息を吸うところさえ揃えて歌い上げてください。



梅本先生の温かい(熱い)まなざし
に見守られのびのび歌う3組さん。
藤重先生にも歌が届きますように。



リーダーの献身的な声掛
けが光りましたね。

保護者のみなさまへ

いよいよ明日は文化祭です。午前中の合唱コンクールでは、きっと昨年度とはちがう成長した姿を子ども
たちは見せてくれるものと確信しています。どうぞお楽しみにしてください。



気づき 気づかい 築く



躍動！文化祭！

「躍動 個性輝く笑顔のシンフォニー」のテーマのもと、盛大に開催された平田中学校文化祭。生徒会役員によるオープニングに始まり、委員会の表彰、保健安全委員会、英語暗唱、吹奏楽部や美術部、各教科の展示物、学年展示・・・様々な形でこの文化祭を盛り上げたみなさん。その中でも、学級という集団として臨んだ合唱コンクールには、きっと多くの人が強い思いをもって臨んだことと思います。



1組 旅立ちの時 Asian Dream Song

2年生トップバッターとして立派に歌い切りましたね。



リハからの伸びが著しい1組でした。銀賞の悔しさはもちろんあると思いますが、最終日の盛り上がりの中で見せた屈託のない1組の明るさ、本当に素敵でした。

2組 輝くために

文化祭2日前からの2組の盛り上がりはものすごく、きっと本番も力を尽くすだろうと期待していました。しっかりと歌い切ったの金賞シンフォニア。2組のみんなおめでとう。これからは代表クラスとしての期待がいたところで求められます。頑張ってくださいね！



3組 あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～

各パート練習でリーダーの指示に対して「はい!」と返事が響く、3組の合唱に対する姿勢は終始素晴らしかったです。あんなに一生懸命になれたことは、間違いなくそれぞれの自信につながっているといます。迫力ある歌声でした！



思い出のワンシーン



学校保健安全委員会発表



吹奏楽部コンサート



生徒会オープニング



英語暗唱



美化コンクール、あいさつチャンピオンシップ表彰

2年生学年展示



合唱コンクール



保護者のみなさまへ

文化祭が終わり、いよいよ中学校生活も折り返しです。文化祭当日には多くの保護者のみなさまに見守られ、生徒たちは存分に力を発揮したことと思います。ありがとうございました。ご来校が難しかった保護者のみなさまにおかれましても、この通信で少しでも雰囲気伝われば幸いです。校長挨拶でもあったように、できたことはもちろんのこと、鑑賞時や幕間におけるマナーなど、今後の課題としてしっかりと伸ばしていくことができればと思います。



気づき 気づかい 築く



「日常」が続く11月

体育祭、文化祭と大きな行事が終わると生徒のみなさんにとっては、日々授業の繰り返してあまり刺激のない日常かもしれません。行事に向けて日々過ごしてきた人も、この日常の中で、ぜひ自分の頑張るものを決めて取り組んでほしいものです。なんといっても期末テスト。中間テストが早かった分、各教科範囲も広く、9教科の実施になります。授業大事に！頑張りましょう！



生徒会役員選挙オリエンテーション

文化祭が終わると、いよいよ現生徒会役員の任期も残り一カ月半ほどです。10月29日には生徒会役員選挙に向けてのオリエンテーションがありました。生徒会長、副会長の2名を決める選挙が始まります。志高く、意欲に満ちた2年生の姿を期待します。みなさんが先頭に立って学校を引っ張っていく番ですね。

平中吹部祭

11月2日には吹部祭が体育館にて開催されました。とても素敵な時間となりましたね。3年生にとっては最後のステージとなり、こうして吹奏楽部も世代交代の時を迎えました。クラブチームでも、週末は3年生の引退試合だったという話を聞きます。校内外を問わずに、様々な場面で2年生のこれからの頑張りが期待されます。



整理整頓チェック

文化祭前の環境美化強化週間は終わりましたが、2年生では朝のロッカー整理の声掛けを総務委員と環境委員の協力で行っています。1校時を迎えるにあたって、整った環境で授業が始められることが嬉しいです。ただ、本来は委員の声掛けもなく、自分で整理しなければならないものです。朝だけでなく、整った環境が続きますように。「自分で」「その都度整える」、そんな日常を大切にしていきましょう。



頑張れ2組！11月7日は岩国市中学校合唱祭@シンフォニア



文化祭合唱コンクールで、見事金賞と、シンフォニアで歌う権利を得た2組のみなさん、おめでとうございます。シンフォニアは2組らしく、元気に一生懸命に力を発揮してもらえると嬉しいです。(この通信が発行されているころには歌い終わったころかもしれませんが、書きながら応援しています。)

すべての人が経験できるわけではありません。選ばれたクラスとしての誇りを胸に、頑張れ2組！

保護者のみなさまへ

今週は発熱や、倦怠感といった症状で、保健室に来室する生徒が増えました。ぜひ体調管理について、意識を高めていければと思います。

文化祭と時を同じくして、整理整頓チェックシートを配布しました。取組状況は家庭によって異なりますが、日々の整理整頓についてぜひご家庭でもご指導いただけます幸いです。来年度は進路事務に関して大切な連絡を、お子さまを通じて行います。「学校から配布されたものが保護者のものとにきちんと届く」という当たり前のことが、当たり前のように学校でも指導していきます。

期末テスト週間もうすぐです。早めの勉強開始を学校でも指導しているところです。ぜひご家庭でも話題にしてください。

11月行事予定(2年生に関係の深いもの)

- 11月 7日(金) 岩国市中学校合唱祭
- 11月12日(水) テスト発表
- 11月13日(木) 校内研修会(2年生の授業で先生たちが研修)
- 11月14日(金) 英検IBA
- 11月15日(土) 人権参観日(武道場で2年は学年道徳)
- 11月17日(月) 振替休日
- 11月19日(水)
- ~21日(金) 2学期末テスト、避難訓練



気づき 気づかい 築く



土曜参観日 道徳「マークはなんのために？」

11月15日(土)1校時、土曜参観授業として、池田先生と福田先生を授業者とし、学年道徳を行いました。いつもと違い、学年全体で集まり、しかも後ろから保護者の方たちの視線を感じながらの道徳は全く違った雰囲気でしたね。

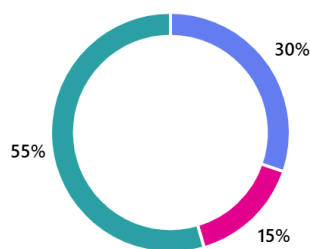
今回の道徳ではヘルプマークが抱える問題について考えることを通して、誰もが生活しやすい社会にするために必要なことを考えました。

ヘルプマークとは



援助や配慮を必要とする方が示す目印で、外見からは理解しにくい障がいや病気のある方、妊娠中の方などが安心して外出できるよう配慮を求めるために活用されます。

ヘルプマークの認知率



ご参観いただいた保護者のみなさまにも、二次元コードを活用したアンケートにご協力いただきました。認知率は東京都でも6割程度と言われています。今回の参観授業で初めて知った人は生徒、保護者問わずに少なくないようです。保護者アンケートでは45%でした。(意味も含めて知っている30%名前だけ知っていた15%初めて聞いた55%) 生徒の中で、実際に見たことがあるという人は数える程度でしたね。

ヘルプマークの抱える課題

「ヘルプマークを必要としても使えない・使わない人がいる」ということの課題について、それはなぜなのかを考えました。以下、生徒の意見・保護者の意見です。

生徒の意見

- ・恥ずかしいから
- ・障がいがあることを隠したいから
- ・助けてくれないと思っているから
- ・ヘルプマークを知らない人が多く、意味を感じていないから

保護者の意見

- ・人に頼ることに抵抗がある。耳が聴こえない場合、相手に伝えることが大変。知らない人を信用できない など。
- ・どこで貰うかを知らない。周りの人に偏見を持たれるのではないかと不安だから。
- ・助けてくれるかわからないから声をかける勇気がない。自分でできていると思っている。
- ・障がいがある事を知られたくないからだと思います。
- ・心配させたくない。または親や兄弟がいるから手伝ってくれるから。ヘルプマークそのものを知らない人が多いから。

ヘルプマークを必要としている人が使いやすい社会にするには



認知率を上げなくてはならないということはもちろんですが、「周りの人たちの意識」が大切だという意見が多くみられました。以下、生徒の意見です。

- ・相手を思いやることが大切 ・優しくする
- ・ヘルプマークを持つ人たちについて知識を得る
- ・マークに関わらず気をつかう
- ・障がいやヘルプマークについて理解を深める
- ・自分から行動しようと心がける相手を尊重する
- ・困っていたら助けて 踏み込まない

誰もが生活しやすい社会にするにはどうすればいいか

ヘルプマークの有無にかかわらず、誰もが暮らしやすいことを考えることは、生徒のみなさんにとっては、まずは目の前の学校生活を大切にすることだと思います。

- ・互いが思いやる ・相手を尊重する
- ・差別しない ・一人ひとりに向き合う
- ・みんな違ってみんないいという考えをもつ
- ・相手を受け入れる ・「気づかい」



考えてくれたことが、ぜひ日々の中で「気づかい」として目に見えるものとなることを期待しています。

さあ、2年生も後半に入っています!日々大切にしていきたいでしょう!



保護者のみなさまへ

当日はお忙しい中ご来校いただきありがとうございました。今回、参観が難しかったご家庭も、この通信で少しでも内容がお伝えできれば幸いです。

「思いやりは大切」と誰もが分かっているけど、それが示せなかったり、示し方が分からなかったりするものです。困っている人を見かけると、「大丈夫ですか?~しますよ!」と、まずは声をかけることが大切だと思います。しかしながら、ご本人は自分でやるという意味をおもちで、時にそれを望んでいないこともあるといえます。「お手伝いすることがあれば言ってください」と判断を任せることが、相手には望む対応であることもあるとか。しかし、それも実際はその時の相手次第であるからこそ、難しいです。だからこそ、こうして道徳の授業では多様な価値観に触れる機会をもちます。基本、毎週木曜日に道徳の授業は行っております。ぜひ、ご家庭でも話題にしてください。



気づき 気づかい 築く



避難訓練

大分市佐賀関で発生した大規模火災ですが、この通信を書いている現在も鎮火の目途は立っていないとのことです。被災された方々にお見舞い申し上げます。画面を通して得られる情報は、どこか違う世界の出来事かと思うようなものですが、これは紛れもない現実で、同じ日本での出来事です。私はこの仕事をしていて、「避難訓練」を何度も経験してきました。その中で考えることですが、避難訓練に真剣に取り組むことは、自分の命を守ることであると同時に、被災された方への最低限の礼儀だと思っています。訓練に取り組むことで、被災された方たちの失ったものが返ってくるわけではありませんが、教訓を生かして、大切なものを守ることができます。守らねばなりません。



11月21日(金)期末テストを終えた午後に、火災を想定した避難訓練を行いました。テスト後の開放感の中で、どれだけ真剣に取り組むことができるか、正直不安に思ったところもありました。しかし、厳粛な雰囲気の中で、訓練に取り組むみなさんの姿を頼もしく思いました。みなさんは各教室から避難をしましたが、1階の職員室前は、当日指導に来てくださった消防士の方々が見守る中、先生たちも訓練に取り組んでいました。伊澤先生の放送を合図に全校が動きはじめましたが、その前に森本先生の発見、教頭先生から対応の指示という流れがありました。グラウンドに避難して、話を聞いて終わりではないのです。すべては繋がり、訓練が行われています。この訓練が役に立つことがないことが一番ですが、ぜひ災害に備えた行動を日頃からとりたいものです。

生徒会長・副会長選挙へ向けて

11月も終わりを迎えようとしています。27日(木)朝より、ついに生徒会長・副会長選挙に向けた活動がスタートしました。候補者たちが大きな声で挨拶をし、それぞれ投票を呼びかけます。来る選挙は12月3日(水)です。それまで、各候補者の思い・考えをよく聞き、みんなで選挙に主体的に関わってほしいと思います。

今回、選挙には会長候補4名、副会長候補3名が立候補をしました。昨年度から、「リーダーをやると思える集団」にしていこうという話を、何度もしてきました。今回、こうして複数の人たちが、志を立て、選挙に臨んでくれることを誇りに思います。立候補という形でなくとも、生徒会活動には積極的にこれから関わっていくことができます。集団に主体的に関ろうという「オーナーシップ」をぜひ発揮していきましょう。そして2年生全体でこの平田中学校を盛り上げていきましょう。



保護者のみなさまへ

学期末テストが終わり、いよいよ師走です。今週はテストが次々と返却されました。テストの結果を多くの生徒が気にする中、先日、学年集会で英語の学習に2学期から本気で取り組んでいるある生徒の話をしました。見事に成績も伸ばしており、頑張りの理由を聞いてみると、「さすがに来年のことを考えると」と答えてくれました。将来に向けて真剣に動き出した生徒がいることはうれしいことです。

1月30日には立志式があります。将来に向けて志を立てるときです。勉強を頑張ることは、それが全てではないにせよ、中学生として一つの分かりやすい志だと思います。テスト結果については来週成績カードを生徒が確認(配付は個人懇談で)しますので、ぜひ今後についてお話しする材料にしてください。今年もあと1か月、どうぞよろしくお願いいたします。



気づき 気づかい 築く



生徒会長、副会長選挙

12月3日(水)、次世代のリーダーである、生徒会長、副会長選挙が行われました。期末テスト前から準備を進めてきた選挙ですが、即日開票作業も行われ、昨日4日(木)に結果が発表されました。立候補者7名とその推薦者はもちろんのこと、朝や放課後に丁寧な仕事ぶりでこの一大行事を支えた選挙管理委員の人たちに拍手を送りたいと思います。本当にお疲れさまでした。そして、ありがとうございました。



この行事によって、2年生全体が大きな経験をしたと思っています。まず、何より立候補をした人たち。会長1名、副会長1名を選ぶという選挙に立候補することは非常に勇気がいることです。「選挙に立つ」ということは多くの人が経験できることではありません。選挙運動から立会演説会まで、この選挙期間はずっと気を張っていたのではないのでしょうか。みなさんの頑張りを多くの人が見てきました。誇らしく思います。

立候補者の頑張りに応えるためにも、厳粛な雰囲気選挙が行われることを期待していました。そして、その期待に2年生全体がしっかりと応えていたと思います。投票時の雰囲気はとても厳粛なもので、一人ひとりが真剣な面持ちで、自分の一票を大切にしていたと思います。あの空気は先生の声掛けでつくられたものではありません。間違いなく、「自分たちで」つくったものだと思います。

結果が発表され、ここから2年生の新たな生徒会が始まります。2年生一人ひとりが、これから最高学年になるのだという自覚をもち、前向きな学校生活を送ることを期待しています。

頑張ろう!2年生!

最高のノリ

学校生活は多くの人が分刻みのチャイム、スケジュールのもとで共同生活を送っています。時間を守り行動することが求められます。4校時の授業が終わるのが12時30分、その後12時35分には給食当番以外の人は自席に着席し、読書をするという決まりになっています。12月は委員会の取組により、4校時終了後から全体が読書を始めるまでにかかった時間を計測し、全校で競うという取組をしています。

さて、この2年生の速さが全校で話題になっています。今週月曜日から水曜日まで、2年1組が3連覇し、水曜日に至っては1位から3位までを2年生3クラスが独占。木曜日は2年2組が1組の連覇に待ったをかけました。みんなが明るい雰囲気で、「ノリ良く」取り組む姿がとても素敵です。きっかけはゲームのような感覚だったかもしれませんが、この着席の速さによって①給食準備が早く終わる②食べる時間がいつも以上に確保される③残食が減る④片付けが早く終わる⑤昼休みにゆとりが生まれる といいいこと尽くしです。ただ、本来の目的「安心安全な配膳活動」が保たれるように、手洗いや落ち着いて過ごすことは欠かさずお願いしますね。いいことをみんなで達成しようというこの「ノリ」、2年生みんなで大事にしていきましょう。



保護者のみなさまへ

2年生は先日の生徒会役員選挙や、日々の学校生活の中で、大きな成長の機会を迎えています。二学期もあと僅かという中で、「みんなで協力する」という意識が高まっているのを感じます。選挙の厳粛な雰囲気づくりや、給食時間の取り組みでは、「自分たちの手でつくる」という意識が強く感じられました。この主体性や明るい雰囲気を、今後もさらに育てていきたいと考えています。小さな成功体験が、自信へとつながり、さらに大きな挑戦への一歩となるよう、声をかけていきます。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



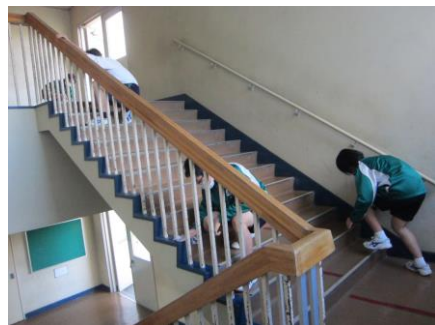
気づき 気づかい 築く



2025年もあと僅か

師走の慌たしさが感じられる中でも、2年生が新たな一步を力強く踏み出していくことに頼もしさを感じます。生徒会長、副会長選挙、そこから新役員の決定など、これからの平田中学校を2年生が引っ張っていくことの実感が様々な場面で感じられます。役員として活動ができる人数には限りがありますが、そういったリーダーをぜひやりたいという前向きな思いをもつ人が、この学年にはたくさんいることが何よりも誇りです。みなさんの気持ちが平中を元気にしています!

さて、12月12日(金)に、3年生の現環境委員長の発案により「クリーン大作戦」が行われました。日頃掃除にくい場所を中心に、ボランティア生徒が放課後に校舎をきれいにしました。3年生が懇談をしている中での実施だったため、1・2年生が対象となりましたが、多くの2年生が参加してくれたことが嬉しいです。



新たな年を迎えるにあたって、ボランティアに参加した人も、そうでない人も、この年末の機会に環境を整えていきましょう! 気持ちよく2026年を迎えましょう!

立志式に向けて

1月30日(金)に平田中学校体育館にて立志式を举行します。学年集会の中でも説明しましたが、立志式とは伝統的な成人儀礼「元服」にちなみ、自分の将来の夢や目標を定め、決意表明をする人生の節目となる行事です。代表生徒による作文の紹介、生徒一人ひとりの決意発表などが式の主な内容です。



12月17日(水)の総合の時間には、決意発表の練習を各クラスで行いました。将来の夢やあこがれる人物像について話すみなさんの姿はとても素敵でした。どんな夢をみるのも自由で、これからの過ごし方で、いくらでもその夢を現実にすることができると思います。みなさんの可能性は無限大です。具体的な職業について語れる人、まだ難しい人、さまざまですが、自分の夢や目標は恥じることなく、胸を張り堂々と述べてほしいと思います。互いの発表を大事にすることは、自分の夢を大事にすることに繋がります。2026年最初の行事を期待しています。

保護者のみなさまへ

2025年も残すところ僅かとなってまいりました。気づけば早いもので、最高学年に向けての準備がすでに始まっています。生徒たちは、慣れ親しんだ仲間と集まれば、相変わらず仲がよいところを見せてくれたり、相変わらず羽目を外してしまったりと、変わらない姿を見せてくれています。しかし、ふとした時に「大人になっているな」「成長しているな」と感心します。立志式では、そんな「少し大人になったところ」が見られるものになればと期待しております。式の後には、キャリア教育講演会と題して、講師をお招きし、生徒の今後の「生き方」に関して新たな知見を得られる場を設けたいと考えております。ぜひ、保護者のみなさまにおかれましても、式、講演会にお越しいただき、お子さまの成長を感じていただければ幸いです。

少し早いですが、2025年も大変お世話になりました。2026年、よいお年をお迎えください。

1月の予定

- 8日(木) 始業式
- 27日(火) 学力到達度テスト
- 30日(金) (午後) 立志式・キャリア教育講演会

平田中学校ホームページ
(通信の過去のものも読めます)



(追伸) 今学期も学年の様子を少しでも知っていただきたいと、基本毎週金曜日に学年通信を発行してきました。毎週お手元には届いていたでしょうか。来年度、3年生になると進路に関する大切な書類をお子さまを通じて、学校と家庭がやりとりする機会が多くあります。学校で配付されたプリントが、確実にご家庭に届くように学校でも指導してまいります。ご家庭でもぜひご確認をお願いいたします。